

新年度がスタートし、私、松本も中村中学校の仲間入りをさせていただいています。見るもの、聞くもの全てに圧倒され、気が引き締まる思いをしています。

整理された下駄箱の靴、無言清掃、授業1分前着席、静寂の中での朝読書・小社会の視写・ステップタイム。玄関での生徒の出迎え、授業が入っていない先生方の各フロアでの見守り。各学年部での細かな打合せ・確認。支援員の方々との情報交換等、どの一つをとっても「徹底・継続・連携」をあたり前に意識して取り組んでおられる先生方の姿を目の当たりにした2週間でした。

OJT 研修兼メンターチーム会

先週の金曜日（4月9日）に、今年度初めての「OJT 研修兼メンターチーム会」を行いました。今年度、本校は「メンター制を活用した人材育成実践研究事業」の指定を受け、チーム内で学び合う仕組みについて研究する拠点校になっています。また、本校の取組の成果を普及し、各学校の日常的なOJTの活性化を図るという役目も担っています。

今年度は、本校がこれまで実践してきたOJT研修にこの「メンター制」を重ね、メンター長が中心となって会の企画・運営を行っていきます。 <*メンターとは指導・相談役の人を表し、育成対象となる人をメンティと呼びます。>

第1回目は、昨年度までの取組や先輩教員としての話をさせていただきました。

先輩教員 野村先生より



- <授業> ・頼りになるのは教科の先輩。自分も梅原先生からいつもの確かなアドバイスをいただいていた。
- ・自分から先輩教員に「見に来てください。」と言っていくことが大切。他教科の先生方からも違う視点でのヒントやアドバイスをいただける。
- <学級経営>・先輩からのアドバイスで一人一人違う子どもへの接し方を学び、乗り越えてきた。
- <部活> ・動画を見たり、先輩に聞きながら勉強してきた。

先輩教員 白木先生・夕部先生より



- <授業> ・先輩の先生方から指導案をいただいて勉強した。
- ・何でもやってみて自分で落とし込んでいくことが大切。
- <学級経営>・先輩や他の先生方がされている学級経営を見て学ぶ勉強する姿勢が大切。
- <部活> ・先輩の先生方や外部講師から習いながら運営していく。
- <その他> ・頼りになるのは先輩方。これがチーム。自分たちも助けられるところは助けたい。

チーム長 岩本先生より



- ・どの先生方もすぐに教えてくれる。自分たちを頼ってください！
- ・決められたことはやる。
- ・期限を守る。その先にはそれを受け取り仕事をする人がいる。

校長先生より

- ・本校で仕事をしながら自分の力量を高めていくことを意識する。
- ・自主的に考えて取り組む。
- ・仕事に優先順位をつけて動く(整理して動く)。

.....

チームで取り組むには情報を共有することが大切です。そのために、これからも学年部の様子、教科会・教科主任会の様子、授業の様子などをできるだけ伝えていきたいと思っています。